

**令和8年度第7回盛岡薬剤師会研修会のご案内
（岩手県病院薬剤師会・盛岡薬剤師会 合同研修会）**

（公益財団法人 日本薬剤師研修センター 研修会承認番号：G01-2026043261）

時下、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当会会務に深いご理解と多大なご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、下記のとおり集合研修会を開催いたしますのでご案内申し上げます。岩手リウマチ多職種連携の会、岩手県病院薬剤師会、大正製薬株式会社との共催です。

日本薬剤師研修センター研修単位の交付に当たっては、個人のQRコードを受付時に認証しますので、日本薬剤師研修センター単位を希望される方はQRコードを持参いただきますようお願い致します。

当日、受付が混雑することが予想されますので、時間に余裕を持ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

日 時： 令和8年9月10日(木) 18:30～20:40**会 場： ホテルロイヤル盛岡 3階「ロイヤルホールパインルーム」（盛岡市菜園1丁目11-11）****会 費： 500円****～第4回岩手リウマチ多職種連携の会～****【製品紹介】****18:30～18:40 ナノゾラ皮下注 30mg シリンジ・オートインジェクター****大正製薬株式会社****【基調講演】 座 長：岩手医科大学 医学部 整形外科学講座 講師****大竹 伸平 先生****18:40～19:00 『 関節リウマチ治療薬の薬学的管理のポイント 』****演 者： 岩手医科大学 臨床薬学講座 臨床薬学分野 准教授****朝賀 純一 先生****19:00～19:20 『 採血から結果報告までの流れと、
多職種に知ってほしいリウマチ検査のポイント 』****演 者： 岩手医科大学付属病院 中央臨床検査部 主任****千枝 貴幸 先生****19:20～19:40 ディスカッション 『 みんなで考えよう多職種連携 』****【特別講演】 座 長：岩手県立中央病院 腎センター長・腎臓・リウマチ科長****中屋 来哉 先生****19:40～20:40 『 高齢化社会のリウマチ診療と鑑別疾患 』****演 者： 福島県立医科大学 リウマチ膠原病内科学講座 主任教授****下島 恭弘 先生**

薬剤師のかかりつけ機能強化のための研修シラバス：項目「Ⅱ-1」「Ⅱ-7」「Ⅲ-10」

共催：盛岡薬剤師会/岩手リウマチ多職種連携の会/岩手県病院薬剤師会/大正製薬株式会社

- 日本薬剤師研修センター認定研修（1 単位）
日病薬病院薬学認定制度（V-2:0.5 単位）
日本リウマチ財団登録薬剤師（1 単位）
日本リウマチ財団ケア看護師（1 単位）

※日本薬剤師研修センター認定研修、日病薬病院薬学認定薬剤師制度の単位はどちらか一つの選択になります。
研修会に遅れての参加や途中退席された場合は、単位発行されませんのでご注意ください。

※問い合わせ先：盛岡市立病院 佐々木 宣好（電話/019-635-0101）

～薬剤師のかかりつけ機能強化のための研修シラバスについて～

日本薬剤師会では、薬局ビジョン実現に向けた薬剤師のかかりつけ機能強化事業としてこのシラバスを目標として取り組むことになっております。

今後の盛岡薬剤師会研修会案内にこのシラバス項目を記載いたしますのでご参照ください。

なお、具体的なシラバスについては日本薬剤師会 HP 内以下リンクをご覧ください

<https://www.nichiyaku.or.jp/assets/uploads/activities/vision-ph-syllabus.pdf>

盛岡薬剤師会 会員のみなさまへ

盛岡薬剤師会では研修会のご案内を、岩手県薬剤師会のホームページに掲載の他、グループメールでもお知らせしています。

まだ登録されていない方で、グループメールでの配信を希望される方、以前登録していたがアドレス変更等で配信されなくなった方は、随時、登録を受け付けておりますので、**お名前・所属（勤務先）・薬剤師番号** をご記入のうえ、盛岡薬剤師会（Email：moriyaku@yakuzaisikai.jp）までご連絡ください。

お近くにメール登録されていない会員がいっぱいいましたら、登録のお声がけを宜しくお願いいたします。